

## Tag21 取扱説明書



対 象 型 番	MXAT-SL-21
作 成	株式会社マトリックス
<ul style="list-style-type: none"><li>● 本書に掲載されている内容は、2016年10月のものです。</li><li>● 本書の内容は製品の仕様も含め、改良のため予告なく変更することがあります。</li></ul>	





## 目次







Tag21 取扱説明書 .....	1
目次 .....	2
安全上・使用上のご注意 .....	3
適用法規則 .....	4
タグ ID について .....	5
電池交換について .....	5
電池交換の手順 .....	6
ストラップの取り付け .....	8
仕様 .....	9
更新履歴 .....	10




## 安全上・使用上のご注意

異常が発生した時（故障・変な臭いや音がする等）にはすぐに使用を止めて修理を依頼してください。

	この記号はしてはいけない禁止内容が書かれています。
	この記号は必ず実行していただく強制内容が書かれています。

警告	
	<b>本製品を改造・分解しない</b> 破損・故障の原因になります。
	<b>本製品を無理やり開けない</b> 防水機能の低下・破損・故障の原因になります。
	<b>激しい衝撃を加えない</b> 破損・故障の原因になります。
	<b>お子様の手の届く所に保管しない</b> 小さなお子様食べたり、飲み込んだりしないように、手の届かない所に保管して事故が起こらぬようにしてください。また、使用済みの電池にもご注意ください。

注意	
	<b>水などの液体の中に入れない</b> 本製品は防水処理を施していますが、完全防水ではありません。
	<b>強酸や強アルカリ性の水分がある環境下で使用しない</b> 破損・故障の原因になりますので、水以外の液体（アルコール・薬品）での洗浄は行わないでください。
	<b>電子機器の付近に置かない</b> 本製品をテレビ、パソコン、ACアダプタなどの高周波ノイズが出る電子機器の付近に置かないでください。また、電子機器より1m以上離して保管してください。内部電池を消耗させ、寿命を低下させる原因となります。
	<b>マトリクス製品の近くに置かない</b> 本製品を置くときは、マトリクス製品で使用しているACアダプタ、タグチェッカー、およびトリガーユニットや配線ケーブルより1m以上離してください。内部電池を消耗させ、寿命を低下させる原因となります。
	<b>マグネットや、金属製のものの近くに置かない</b> 本製品を使用する際、マグネットや金属製のものから可能な限り離すようにしてください。通信距離が著しく低下します。目安として5cm以上離してください。
	<b>トリガー磁界に長時間滞留しない</b> 本製品はトリガー磁界を検知するとタグデータを発信します。本製品をトリガー磁界に長時間滞留させないでください。内部電池を消耗させ、寿命を低下させる原因となります。

注意	
	<p><b>皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用を止め医師の診断を受ける</b></p> <p>長期間、地肌に直接触れ続けると、お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などを生じることがあります。</p>
	<p><b>保管場所を確認する</b></p> <p>以下の場所での使用や保管は避けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 直射日光のあたる場所</li> <li>● 高温多湿の場所</li> <li>● 急激に温度変化する可能性のある場所</li> <li>● 振動の激しい場所や埃の多い場所</li> <li>● 静電気を帯びやすい場所</li> <li>● 高周波ノイズが出る電子機器が 1m以内にある場所</li> <li>● 腐食性、可燃性のガスが発生する場所</li> </ul>
	<p><b>本製品のお手入れ</b></p> <p>乾いた柔らかい布でお手入れを行ってください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、固く絞ってふき取りしてください。また、仕上げに乾いた布で残った水分を取り除いてください。 ※薬品、アルカリ剤、溶剤に触れると劣化または破壊する恐れがあります。</p>

タグに識別シール等を貼る場合
<p>タグを識別するためにシール等を貼る場合、なるべく紙製のものをご使用ください。シールの素材（特に金属蒸着）によっては、タグの送信信号強度を低下させる恐れがあります。</p>

## 適用法規則

### 1. RoHS 指令

本製品は RoHS 指令(DIRECTIVE 2002/95/EC OF THE EUROPEAN PARLIAMENT AND OF THE COUNCIL of 27 January 2003 on the restriction of the use of certain hazardous substances in electrical and electronic equipment)に適合します。

### 2. 電波法

本製品は総務省令電波法施行規則第六条第 4 項第 2 号（1）（一）に定められた 312MHz を超え 315.25MHz 以下の周波数に該当するものであり、この技術基準が適合することが認証された、免許を必要としない無線設備「特定小電力無線局」である。

## タグ ID について

固有のタグ ID は、本体裏面のシールに記載しています。

タグ ID : 5桁 16進数

12345

## 参考情報

タグ ID の表記方法によって内部仕様が異なります。通常、意識する必要はありません。

表記方法	例	説明
黒文字 + 白背景	12345	通常高感度
黒文字 + 青背景	12345	通常高感度 (AGC 固定)
黒文字 (斜体) + 白背景	<i>12345</i>	最大高感度
黒文字 (斜体) + 青背景	<i>12345</i>	最大高感度 (AGC 固定)

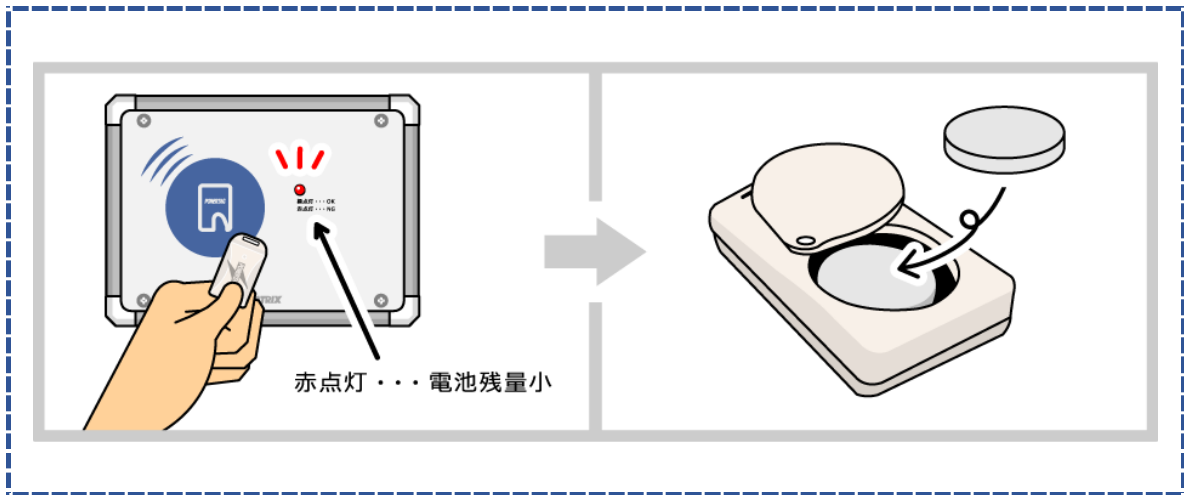
## 電池交換について

弊社製品 Box1 (タグチェッカー) などで電池残量を確認し  
(※)

電池寿命が切れる前に電池交換してください。

(※) タグが発信するデータに電池情報も含まれているので、開発するアプリケーションで確認することも可能です。

使用電池 : CR2032 × 1



## 電池交換の手順

<p><b>1. 電池カバーの取り外し</b></p> <p>本体裏面の電池カバーのネジを、プラスドライバーで外します。 ※精密ドライバーを使うとネジをなめる恐れがあります。</p>	
<p><b>2. 電池の取り出し</b></p> <p>細くて折れにくい棒で、電池を取り出します。 ※基板を傷つけないようにご注意ください。 ※電池は飛び出すことがありますので、ご注意ください。</p>	<p>① 電池ホルダーの左上に差し込み</p> <p>② 押し上げる</p>
<p><b>3. 電池の装着</b></p> <p>新しい電池を装着します。</p>	<p>① 電池ホルダーの右下に押し込み</p> <p>② 左上に押し込む</p>

#### 4. 電池カバーの O リングを確認

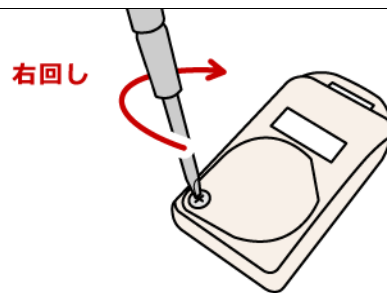
電池カバーの O リングの状態を確認する。

※Oリングがねじれたり、断裂したりしていると、防水効果が失われます。



#### 5. 電池カバーの取り付け

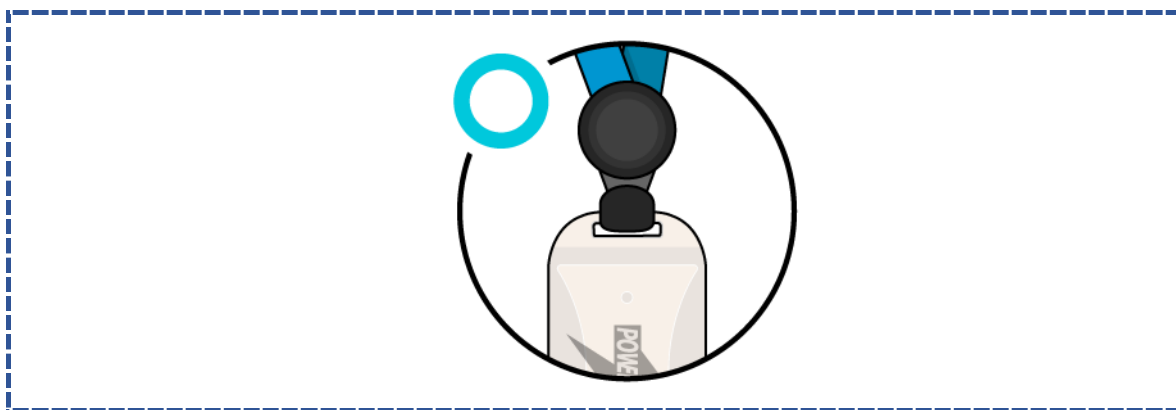
ネジをなめないようにゆっくり取り付けます。



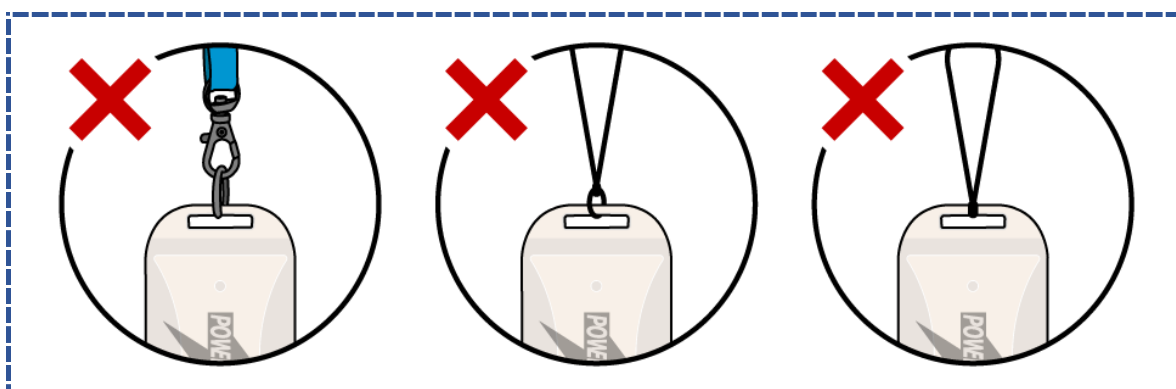
使用済み電池の廃棄方法は、それぞれの市区町村の指導に従ってください

## ストラップの取り付け

タグをストラップ等で吊り下げて使用する場合、ストラップホールには幅の広いものを通してください。



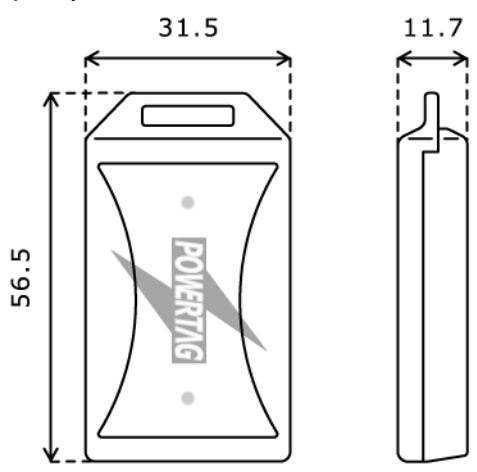
細い金属等を使用した場合、一点荷重がかかり、ケースが破損することがあります。



**金属のフックやリングは使用しないでください**



## 仕様

製品名	Tag21
型番	MXAT-SL-21
受信感度	高感度
トリガー検出指向性	3軸方向
送信周波数	300MHz 帯 1周波
送信信号強度	EIRP 250μW 以下
送信信号発信間隔	ランダム (内部発信テーブル)
送信信号出力時間	約 1.2mSec.
電源電圧	CR2032×1 (220mAh 3V)
電池寿命	最長 3年※1
動作温度範囲	-10℃ ~ +50℃
ケース材質	ポリカーボネイト※2
防水性	IP66
外形寸法 (W×H×D)	31.5×56.5×11.7 (mm) 
質量	約 17.7g

※1

23℃の環境下で、1日の発信累積時間が1分間までの使用状態で、その他の場所ではノイズ磁界がない場所での使用を条件とする計算値です。使用条件、環境条件により大きく変化します。

※2

薬品、アルカリ剤、溶剤によって劣化する恐れがあります。接着剤を使用しないでください。高温・高湿度の環境下では加水分解する恐れがあります。

## 更新履歴

更新日時	Version	内容
2016.04.14	1.0.1	● 「電池交換の手順」に使用するドライバーの注意事項を追加
2016.10.20	1.0.2	● タグ ID の表記を追加